

2024年企業グループ別 ゴルフ場保有ランキング

2大大手は揃って1コースの増加

一方韓国系企業によるゴルフ場買収の勢い再び

本誌姉妹紙の『隔日刊ゴルフ特信』では、毎年、ゴルフ場企業の保有ランキングを発表している。

2024年は、中堅企業でゴルフ場売買があった。また、コロナ明けからか、韓国系企業のゴルフ場売買が目立ってきている。ランキング20位までを速報する。

2大大手はゴルフ場の新規取得よりも既存コースに注力

2024（令和6）年4月1日時点のゴルフ場保有ランキング（国内既設ゴルフ場のホール数基準）をみていく。

トップは前回（23年4月1日

時点）と変わらずアコーディア

・ゴルフで、コース数は172

コース、ホール数は3598ホ

ール（H）だった。2023年

4月からの1年間で売却したゴ

ルフ場はなく、ミオス菊川C

を今年3月に買収したことから、

前回より1コース18H増えた。

ミオス菊川Cはグループ入り

後の今年4月からゴルフ場名称

を「掛川カントリークラブ」（18

H、静岡）に変更している。な

お、アコーディア・ゴルフの静

岡県内の運営ゴルフ場は、掛川

CCが加わり7カ所となった。

2位は前回と同じく平和・P

GMグループで、武庫ノ台GC

ース（18H、兵庫）が傘下に加

わり、前回比1コース18H増の

147コース3204Hとなつ

た。運営コース数では、リス

の1コースを加えて148コー

スとなっている。

2大大手は、この1年間で、

揃って1コース18Hの増加だつ

た。21年調査時にアコーディア

が石岡GC、南市原GC、きみ

らさずGL、武蔵GCの4コー

ス（ゴルフ場名は当時）をPG

Mに譲渡、両者間の売買で4コ

ースの変動があった。しかしそ

れ以後は、アコーディアが22年

調査増減なし、23年調査2コー

ス増、今回調査1コース増、平

和・PGMが22年調査から今年

調査まで各1コース増で推移している。

3～6位変動なし、7位シヤトレーゼは今年6月1コース買収

3位は市川ゴルフ興業グループで、ゴルフ場の売買がなく前回と同じ30コース567Hだった。

4位の西武グループは、前回シンガポール政府投資公社の子会社にホテル・レジャー事業施設の売却を発表、9コースを売却（運営は従来通り西武グループ）したが、今回増減なく20コース441H。

5位は東急グループ21コース423H。同グループも前は4コースをリソルに売却したが、今回ゴルフ場売買がなく変わらない。

6位の太平洋グループ19コース369Hと、7位のシヤトレーゼ18コース360Hは前回ランクのまま。もともと、シヤトレーゼは、前田建設工業（株）から（株）ウィーゴカントリー倶楽部の

株式を今年

6月3日付

け取得、こ

れによりウ

イーゴCC

(18H、長

野)がグル

ープ入りし

ており、次

回カウント

する。シャ

トレーゼのゴルフ場買収は、21

年の甲斐駒CC(山梨)以来3

年振り、海外ゴルフ場を含める

と23年4月にグループ入りした

ペリージャンGC(18H、オー

ストラリア)以来1年振りとな

る。

リソルは2ランクアップの

8位により9位以下変動

8位はリソルグループで、入

間CC(18H、埼玉)がグルー

プ入りし、1コース18Hの16コ

ース333Hとなり、前回の10

位から2ランクアップした。

リソルグループのランクアップ

により、9位のユニマツダグ

ウィーゴCC(長野)



ループ18コース324H(前回

8位)と10位のGCEグループ

14コース324H(9位)は、

この1年で動きがないものの前

回からそれぞれ1ランク下がっ

た。

11位は明智CC・房総CCグ

ループ10コース297H(前回

12位)、12位はリゾートトラスト

13コース288H(13位)。両

グループに動きはなかったが、

それぞれ1ランクアップした。

保有ゴルフ場の減少が続く

バンリユーゴルフ

13位はバンリユーゴルフ14コ

ース270Hで、この1年間に

新山口CC(18H、山口)と姫

路相生CC(同、兵庫)を売却

したことから前回比2コース36

H減少し、前回の11位から2つ

ランクを落とした。

バンリユーゴルフは、201

1年に再生手続きのグリーンパ

ーク大山GC(鳥取)のスポン

サーとなりゴルフ場事業に初参

入、傘下ゴルフ場を徐々に増や

し20年には国内既設ゴルフ場ホ

ール数保有ランキング16位にな

った。ところが22年から新たに

ゴルフ場を買収する一方で既存

ゴルフ場の売却を進めており、

今回は売却による減少のみとな

った。

さらにバンリユーゴルフでは、

現時点で徳山CC(27H、山口)

と東ノ宮CC(同、栃木)の2

コースがメガソーラー用地への

転用を計画しており、バンリユ

ーゴルフの保有ゴルフ場数はさ

らに減少しそうだ。

14位以下は、14位チエリーゴ

ルフグループ15コース270H

(前回14位)、15位東京建物12コ

ース24H(15位)、16位新日本

観光9コース243H(16位)、

17位韓国産業洋行(エイチ・ジ

エイ)10コース225H(前回

比1コース18H増、前回17位)、

18位川島グループ11コース21

6H(前回17位)、19位加森観

光9コース189H(19位)の

順となった。

20位は、6グループ(JGM、

丸善グループ、大和ハウス工業、

市川造園土木グループ、クラシ

ック、安達建設グループ)が保

有ホール数180Hで並んでいる

が、紙面の都合上、JGMの

みを表に掲載した。

外資系は韓国のSGグルー

プが北海道の3コースを傘

下に収める

一方、外資系の動きでは、韓

国系がこの1年間で5コース

99H増加する一方で2コース36

H減少し、差し引き3コース63

H増の55コース1062H、そ

の他外資系が前回と変わらず

180コース3769Hで、ト

ータル235コース4831H

となった。

韓国系については、韓国産業

洋行グループ(エイチ・ジエイ)

が石地シーサイド(18H、新潟)

を買収して国内10コースの保有

となった。

Golf and Art Resort Japanは2

017年に取得したスプリング

G&アートR淡路(18H、兵庫)

を今年2月20日をもって営業終

了したことから、保有ゴルフ場

がなくなった。

ゴルフ統合プラットフォーム企業の㈱ショーゴルフ（チョ・ソングン代表、ソウル特別市江西区）は、大和証券グループの、さつまGR（18H、鹿児島）を昨年12月に買収していたことが韓国メディアによりわかり、日本のゴルフ場運営に初参入した。

ノーザンアークGC（18H、北海道）は、前経営企業の民事再生手続きでスポンサーとなった韓国の英（ヨン）通信が2018年から経営してきたが、コロナ禍による利用者減少や事業不振を理由に今年3月末で営業終了することを決定。これにより、同社の保有ゴルフ場はなくなった。

営業終了となったノーザンアークGCはその後間もなくして、韓国のSGグループが譲り受けて4月25日から営業を行っている。

韓国企業同士の売買となったわけだが、SGグループはノーザンアークの他にも、昨年までに北海道で㈱ダイナステイリゾ

ート経営のダイナステイGC北広島（27H）と同GC有明（18H）の2コースを買収していたことが読者の指摘によってわかった。22年に傘下に収めた加西インターCC（兵庫）と合わせると、SGグループの国内保有ゴルフ場は4コース81Hとなる。コース数でサイカンホールディングス（武雄・嬉野GCなど佐賀県の4コースを保有）と並び、ホール数では同ホールディングス（63H）を超えている。定かではないが、関西のゴルフ場を取得しているとの情報もある。ゴルフ業界への進出意欲は高く、新型コロナウイルスの5類移行を追い風に、SGグループの日本国内ゴルフ場が今後増えていきそうな様相だ。

ゴルフ場企業グループの動向や、保有・運営コース一覧は、一季出版㈱から今夏発行予定のゴルフ特信資料集『2024年ゴルフ場企業グループ&系列』でまとめる。

ゴルフ場企業グループゴルフ場保有ランキング推移（国内既設H数）

ラン ク	2000年			2005年			2010年			2023年		
	グループ名	コース 数	H数	グループ名	コース 数	H数	グループ名	コース 数	H数	グループ名	コース 数	H数
1	西武グループ	42	1,044	ゴールドマン・サックス	85	1,800	アコーディア	131	2,761	アコーディア・ゴルフ	172	3,598
2	日東興業グループ	30	666	ローンスター	78	1,737	PGMグループ	123	2,691	平和・PGMグループ	147	3,204
3	スポーツ振興	30	585	西武グループ	46	1,134	オリックスグループ	38	774	市川ゴルフ興業グループ	30	567
4	東急グループ	29	585	富士カントリーグループ	19	477	西武グループ	28	675	西武グループ	20	441
5	日本ゴルフ振興	28	576	東急グループ	24	468	市川造園土木	29	579	東急グループ	21	423
6	富士カントリー	22	540	市川造園土木	20	396	東急グループ	28	558	太平洋グループ	19	369
7	地産グループ	16	414	太平洋グループ	18	351	ユニマットグループ	22	414	シャトレゼ	18	360
8	緑営グループ	18	369	ミサワグループ	16	297	太平洋クラブ	17	333	リソルグループ	16	333
9	大洋緑化グループ	14	279	大洋緑化グループ	14	279	明智GC・房総CCグループ	10	297	ユニマットグループ	18	324
10	太平洋グループ	13	261	新日本観光グループ	9	243	リゾートトラストグループ	12	270	GCEグループ	14	324
注：グループ名はランキング当時				外資系	188	4,050	外資系	320	6,838	外資系	235	4,831
				韓国系	11	216	韓国系	45	900	韓国系	55	1,062
				その他外資	177	3,834	その他外資	275	5,938	その他外資	180	3,769

2024ゴルフ場企業グループ国内既設ゴルフ場保有ランキン

国内既設+ 数ランク	2024	2023	グループ名	2024年国内 既設		2023年国内 既設		増減		この1年間の動向と今後の見込み (括弧内はホール数) ◆は現状営業休止中 (保有に含む)、△は増加、▽は減少、▲は増加予定、▼は減少予定
				コース 数	H数	コース 数	H数	コース 数	H数	
			アコーディア・ゴルフ	172	3,598	171	3,580	1	18	ソフトバンクグループ傘下の米フロンティア・リゾート・インベストメント・グループ入り (22年1月31日)。2019年版から3社グループを統合して集計、△掛川CC (旧・ミオス菊川CC、18)、※ノースンCC錦が原C (25→18=22年9月1日)、フオーテリスがフエニックスリゾートの株式を2024年5月31日取得
1	1		アコーディア・ゴルフ (AG)	46	972	45	954	1	18	△掛川CC (旧・ミオス菊川CC、18)。保有は18H換算54コース
			アコーディア・ゴルフ・アセ ット合同会社 (AGA)	89	1,870	89	1,870	0	0	保有は18H換算103・9コース。※ノースンCC錦が原C (25→18=22年9月1日)
			旧・NX (元・OGM) グループ	37	756	37	756	0	0	㈱アコーディア・ゴルフが22年10月1日付けでネクス・ゴルフ・マネジメント (NX) を吸収合併。18H換算42コース
										△武庫ノ台Gコース (18)、※川越グリーンリンクロスGC (27→18=23年12月末で会員制は終了、P制で延長営業)。運営コース数は148コース
2	2		平和・PGMグループ	147	3,204	146	3,186	1	18	市川金次郎氏の個人事業でスタートし従来の市川造園土木グループとは独立して集計
3	3		市川ゴルフ興業グループ	30	567	30	567	0	0	グループ運営ゴルフ場数は29コース (675)
4	4		西武グループ	20	441	20	441	0	0	※那須国際CC (18) は2024年末迄一旦閉鎖
5	5		東急グループ	21	423	21	423	0	0	※㈱マルハンの子会社
6	6		太平洋グループ	19	369	19	369	0	0	▲ウー・ゴCC (18)。※蒙州のペリジェンGC (18) を2023年4月に取得し海外2コース
7	7		シャトルーゼ	18	360	18	360	0	0	△入間CC (18)。直営は16コース (333)、運営提携は西脇CC (18) と大月CC (18) の2コース
8	10		リソルグループ	16	333	15	315	1	18	◇キヤスコ花葉CLUB空港C (18) は2019年12月より改修工事のため休場。営業中は13コース (306)
9	8		ユニマックスグループ	18	324	18	324	0	0	
10	9		GCEグループ	14	324	14	324	0	0	
11	12		明智GC・房総CCグループ	10	297	10	297	0	0	▲GG金沢リンクス (18=復旧工事のため休業中)。
12	13		リゾートトラスト	13	288	13	288	0	0	▽新山口CC (旧・毛利庭園GC、18)、▼徳山CC (2024年末、27)、東ノ宮CC (未定、27)
13	11		バンリユーゴルフ	14	270	16	306	-2	-36	
14	14		チェリーゴルフグループ	15	270	15	270	0	0	
15	15		東京建物	12	243	12	243	0	0	
16	16		新日本観光グループ	9	243	9	243	0	0	
17	18		韓国産業洋行 (エイ・ジー)	10	225	9	207	1	18	△石地シーサイドCC (18)、※仙台空港CC (会社更生手続中)。※2020年1月までに米国の17コースを傘下に
18	17		川島グループ	11	216	11	216	0	0	
19	19		加森観光	9	189	9	189	0	0	
20	20		JGM (ロイヤルGC) グループ	9	180	9	180	0	0	
			【外資系】 トータル	235	4,831	232	4,768	3	63	内訳は韓国系55コース1062H (3コース増・63H増)、その他外資180コース3769H・閉鎖中の韓国系2コース含まず

2024年4月1日段階、更生法・再生法でのスポンサー内定段階 (手続中) のゴルフ場はスポンサー側のグループに集計していない。